



国民の森林・国有林

広報

か な ぎ

津軽森林管理署 金木支署

No 187

2006.4.27

私たちは、平成18年度の業務に当たって 次のようなことを考えています

金木支署は、今年度も、森林が持つ水源かん養機能、土砂崩壊等の防止機能などが十分に発揮できるように、間伐などを実施しながら健康な森林を育成していきます。

また、当支署の森林巡視ボランティア(43名)の協力を得ながら、山火事の防止や山野草の盗掘防止、ごみの不法投棄防止などの管理に当たります。

管内のほぼ全域の国有林が保安林に指定されています。保安林は、法律により伐採の制限や開発の制限などが定められており、金木支署は、これらに沿った仕事をしていきます。

私たちの生活に欠くことの出来ない木材を供給します。ヒバについては、主に建築材に使用されており、湿気や白アリ被害に強い貴重な材として知られています。今年度も、森林の状況を見ながら15~20%程度の択伐(抜き切り)により生産していきます。

私たちは、地元との繋がりを大事にしていきたいと考えています。

例えば、産業祭への木工品出品、出来島海岸の山火事跡地再生への参加、森林教室の開催、高校生インターシップ受け入れなどを考えています。

また、治山事業、林道事業、生産事業などの業務の発注に当たっては、早期発注を心掛けます。

当支署では、平成9年度以来10年間、公務上の災害が発生していません。今後とも職員一丸となって無災害を継続し、明るい職場造りを心掛けます。

どうぞ本年度も変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

「火の用心 森の恵みを 未来まで」!

～山火事防止活動実施中～

当支署では、今年度も4月から6月上旬までの期間を山火事危険期と定め、林道入口への横断幕の設置、携帯用灰皿の持ち歩きの呼びかけ、緊急の場合に備えて休日も職員が交代で待機するなど、山火事防止活動を実施しています。

14日には、北五地区の関係機関で構成する山火事防止対策協議会で「山火事防止宣伝パレード」を実施。当日は久しぶりの良い天候に恵まれ、暖かな日差しの中、戸外で活動している人達に森林火災の防止を呼び掛けました。

また、午後からは五所川原市の大型ショッピングセンター「エルムの街」にて、シデコブシと乙女ツバキの苗木の無償配布を行い、配布前から列を作って待っていた人達もあり、皆さんうれしそうに苗木をもらっていました。(森林ふれあい係)



訪れた皆さんに苗木を配布する岡崎支署長

「国有林野管理経営のモニター」に金木支署管内から2名選定

東北森林管理局の国有林野管理経営に当たって、各界から貴重なご意見をいただき反映させていくこととしております。18年度は次の方々が委嘱されました。1年間よろしく申し上げます。

藤田 千賀子さん (つがる市)

三橋 紘八郎さん (五所川原市)

037-0202

青森県五所川原市 金木町芦野200-498

TEL(代)0173-53-3115・FAX 0173-53-3197・IP 050-3160-5875・この用紙は間伐材を使用しています(間伐材10% 古紙90%)

《森林巡視員の会》今年度の活動をスタート

4月25日(火) 金木支署森林巡視員の会の幹事会が開かれました。はじめに、成田会長と岡崎支署長から、「今年の春は雪の消えるのが遅いが、まもなく山菜シーズンに入ろうとしており、今年度も森林パトロール活動をよろしく願います。」と挨拶がありました。

続いて協議に入り、1月の総会でパトロール員から出された意見を基に、林道の異常やごみの不法投棄を見つけた場合の対処の確認、作り直したマナーリーフレットの確認を行ったほか、五所川原市との協力で行う不法投棄箇所のクリーン作戦と木無岳の清掃パトロール登山を行うことを決めました。

各幹事からは、山菜採りのマナー、ごみの不法投棄等について活発な意見が出され、心強く思いました。今年度も金木支署の大事な応援団であるパトロール員の方々と手を携えて活動を行っていきます。

(森林ふれあい係)



幹事会の模様

4月人事で金木支署へ転入の皆さんです

よろしくおねがいします



総務課長 白戸 副康さん 南津軽郡藤崎町出身(青森事務所・連絡調整官から)

5年前から、健康のために横笛を吹いています。横笛といっても色々あるのですが、前任地が青森市内だったので青森ねぶた正調囃子保存会に所属して、祭り本番は勿論ですが、小学校での講習会や、一般市民対象の講習会等に走り回っていました。今回の人事異動で、金木から青森までしょっちゅう行くのは大変ですので、又何か違う健康法を見つけたいと思っています。これからよろしく願います。



治山課長 北村 清司さん 五所川原市出身(下北署・首席森林官から)

今回の4月の異動で、下北森林管理署 佐井森林事務所から津軽森林管理署 金木支署に勤務となりました。

金木支署管内の勤務は初めてなので、早く管内を把握したいと考えています。職場の皆さんのご協力とご指導を受けながら頑張りたいと考えていますのでよろしく願います。



市浦首席森林官 藤田 伸之さん 弘前市出身(津軽署・業務第一課長から)

この度津軽署より市浦森林事務所に参りました藤田です。10年ほど前に金木署に勤務していたことはありますが、市浦管内は初めてです。

官舎の周りには何もありませんが、幸い?パチンコはしないので不自由はありませんし、カラオケの練習ならいくらでもできるので、ここにいる間にはかなり上達するのではと思っています。今後色々とお世話になると思いますが、宜しく願います。



土木係長 三橋 誠さん つがる市(旧森田村)出身(三八上北署・土木係長から)

4月1日付けをもって、三八上北森林管理署から金木支署へ土木係長でまいりました。今回津軽地方の勤務が初めてとなります。多々ご迷惑をおかけすることがあるかと思いますがよろしく願います。



喜良市森林官 斎藤 健治さん 五所川原市出身(津軽署・経営係から)

この度の異動で、隣の津軽森林管理署(弘前市)から妻・長男(1歳3ヶ月)を引き連れて、喜良市森林官として参りました斎藤です。生まれも育ちも五所川原市、五所川原農林高校出身24歳、今泉森林官の新谷さんと高校の同級生でもあります。

初めての森林官業務ということで、何をすればいいのか?戸惑いの毎日です。未熟で、ご迷惑をかける部分もありますが、1つひとつ経験を確実に積み重ねて頑張っていきたいと思っていますので、宜しく願います。



業務課経営係 高橋 友和さん (新潟県新潟市出身)

4月から新規採用で入りました高橋友和です。何をやっても初めてのことが多く、皆様にはご迷惑をおかけすると思いますが、どうか暖かい目で見守っていただければと思います。また、皆様にお聞きすることが多々あるかと思っています。ご指導ご鞭撻のほどよろしく願います。

◆ 4月の公売結果 ◆

素 材 (署入札場)

ヒバ丸太3口、約30m³を出材し落札は1口で22%でした。少量の出材でしたが完売に至らず先行き不透明な感じの出だしとなりました。スギ丸太については14口、約320m³を出材し全落となっています。